

福祉

みんな笑顔で元気に

子どもから高齢者まですべての人が健康で自立した生活を送るために生活保護費や医療費、児童手当を支給します。また、児童虐待や育児などの相談窓口として昨年設置した子どもカウンターを引き続き運営します。

生活保護費	12億 9,633万円
障害者関係支援費支給事業	9億 9,648万円
児童手当費	5億 9,115万円
合 乳幼児医療費 [*]	2億 8,631万円
特別保育事業(11ページに関連記事)	1億 9,508万円
救急医療対策事業	1億 981万円

特別会計	国民健康保険特別会計	88億 6,782万円
	老人保健特別会計	113億 8,345万円
	介護保険特別会計	66億 7,617万円

新 ……新規事業

合 ……合併に関係した事業

新生津山市元年の まちづくり

おもな事業

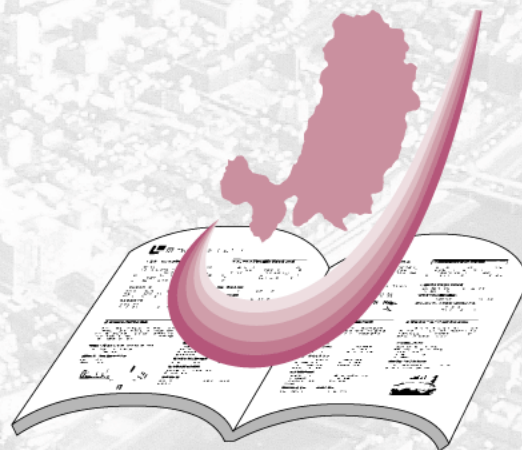
総合計画

新市の未来を描こう!

合併により新しい一歩を踏み出した津山市。そこに住む人がいきいき豊かに過ごせる。そんなまちづくりの道しるべとなる総合計画を作ります。

新	第4次津山市総合計画策定事業	2,126万円
合	地域審議会 [*] 関係費	440万円
新	過疎地域自立促進市町村計画策定事業	65万円

^{*}合併前の旧町村地域の意見を最大限に反映するための会



***乳幼児医療費の支給対象が変更になります**

来年度には全市一律で小学校入学の前月末までの診療分が対象となります。ただし合併の経過措置として、今年度に限って津山地域については6歳になる月の月末まで、加茂地域は中学校を卒業する月の月末までとなります。